

令和5年度 第4次北栄町男女共同参画基本計画 実施状況

基本目標 1 誰もが活躍できる環境づくり

重点目標（1）地域・社会活動における女性の活躍推進

基本的施策	主な取り組み	令和5年度の実施状況	担当課
①審議会等の政策・方針決定過程における女性の参画の推進	性別や年代に関わらず多様な意見を町の政策、方針決定に反映するため、各種審議会、委員会等への女性登用を促進します。	●令和5年度 地方自治法第202条の3及び第180条の5に基づく委員の 女性登用率は 40.4% でした。 (延べ 361 人中 146人) 	企画財政課
②地域における男女共同参画の推進	・地域社会に残る固定的性別役割分担意識の解消のための普及啓発を図ります。 ・防犯、高齢者の見守り、子育て支援などの地域活動に対し、多様な人材の参画を促進します。 ・自治会、各種団体に向けた、女性の登用促進のための啓発、協力を要請してい	●7月4日の自治会長会役員との意見交換で、啓発を行いました。【総務・企画財政】 ●「アンコンシャスバイアス(無意識の思い込み)」をテーマに人権を学ぶ会を実施し、性的役割分担の固定観念、思い込みについて学習を行いました。【生涯学習】 ●介護予防・生活支援事業を実施しました。【福祉】 ●民生児童委員による地域の見守りと状況の把握を行いました。【福祉】 ●老人クラブによる地域支え愛活動を実施しました。【福祉】 ●社会福祉協議会、民生児童委員等と連携を取りながら助け合い活動の啓発、研修を行いました。【福祉】 ●社会福祉協議会におけるボランティアセンターでの業務を実施しました。(配食ボランティア・傾聴ボランティア)【福祉】 ●認知症高齢者等のご近所応援団ネットワーク事業を実施しました。【福祉】 ●ひとり親家庭(父子含む)の経済面自立支援に対する相談対応並びに関係機関と連携しました。【福祉】 ●認知症サポーターの養成を行いました。 215 人【福祉】 ・北条小 5 年生・大栄小 4 年生、生活支援サポーター、コスモス会(みどり 2 区老人クラブ)、北尾いきい	総務課 企画財政課 福祉課 生涯学習課

ます。
・誰もが自らの意思により地域活動に参加できるよう、情報提供や学習機会を充実します。



きサロン、東園浜いきいきサロン

- オレンジガーデニングプロジェクトを実施しました。【福祉】
- 支え愛マップの取り組みを推進しました。【福祉】
- ・新自治会長に向けて支え愛マップ作成の取り組みを呼びかけました。

【支え愛マップ】

災害時に誰かの助け・声かけを必要とする人、声かけができる人、避難先など、一連の情報を盛り込んだ地図のこと。
マップを作ることが目的ではなく、作る過程で「知らなかったことをみんなで知る」ことで地域の見守り活動や支え愛活動に進展することが期待されている。



- 防災研修会を実施しました。【福祉】

- ・開催日:9月29日(金)
- ・障がい者地域自立支援協議会、家族会、障がい福祉サービス事業所職員及び利用者、民生児童委員、赤十字奉仕団、地域住民、町職員が参加し、災害に関する基礎知識、「自助」「共助」「公助」の役割等について研修を実施。主催:障がい者地域自立支援協議会



防災研修会のようす

【数値目標】

指 標	現状(R3)	R4	R5(見込)	R6	R7	目標(R8)
町の審議会、委員会等への女性の登用率	39.3%	41.0%	40.4%			男女ともに40%以上
政策・方針決定の場において男女の地位が平等であると考える人の割合	16.8%	次回の検証は R8 年。				27%以上
自治会や地域活動の場において男女の地位が平等であると考える人の割合	32.5%					43%以上

基本目標 1 誰もが活躍できる環境づくり

重点目標（２）働く場における女性の活躍推進

基本的施策	主な取り組み	令和5年度の実施状況	担当課
①仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進 <u>イクボス・ファミボス宣言</u> 私は、「イクボス・ファミボス」として、次の取組を実施することを宣言します。 ①、長時間労働の削減、休暇制度等の確保活用、柔軟な働き方への理解促進などにより職場の働きやすさを確保し、相手の仕事と家庭生活・育児活動との両立を応援します。 ②、職場全体に「イクボス・ファミボス」の取組を浸透させます。宣言とともに働きやすい職場づくりを進め、職員の意識と職場の安全向上を図ります。 ③、自らも率先して、仕事と生活の両立のために家庭や地域で柔軟な働き方を果たし、ワーク・ライフ・バランスを実現します。 令和5年度宣言する者 出雲町長 手嶋俊樹  男女 共同 参画	・従業員の仕事と家庭の両立を応援する「イクボス・ファミボス」の普及を進めます。 ・育児・介護休業制度や新型コロナウイルス感染拡大により定着しつつあるテレワーク等、多様な働き方を可能とする制度の普及啓発に努めます。 ・ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた基盤づくりとして、保育サービスの充実や子育て世帯の経済的負担軽減を図り、妊娠・出産後も安心して働き続けられる環境を整備します。 ・農業等の家族経営における女性の役割と位置づけを明確にし、ワーク・ライフ・バランスや健康管理への配慮を含む家族経営協定の制度の周知を図ります。	●育児休業中の職員に対し、円滑な職場復帰ができるよう復職後の休暇制度などの情報提供を行い、職場を長期間離れたことによる不安軽減を図る取り組みを行いました。【総務】 ●7月と2月に北栄町特定事業主行動計画策定・推進委員会を開催しました。【総務】 ●毎月「育児(19)の日」として、定期的に制度の普及啓発を実施しました。【総務】 ●10月に「職場におけるハラスメント実態調査」を実施しました。(職員 336 名回答)【総務】 ●2月 28,29 日に「ハラスメント防止研修」を開催しました。(職員 316 名参加)【総務】 ●毎週水曜日を「ノー残業デー」とし、職員が「仕事と育児や介護」の両立に取り組めるよう環境づくりを行いました。【総務】 ●家族経営協定締結のための助言等を行いました。(5組の締結と4組の廃止 差引 1組の増)【農業委員会】	総務課 産業振興課 農業委員会
②一人ひとりが能力を発揮できる職場環境づくり	・誰もが働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業である「鳥取県男女共同参画推進企業」の認定を推進します。 ・様々なハラスメント防止に向けての取組を推進します。 ・企業における女性活躍の取組を推進します。	②商工会を通じ、町内企業に対する取り組み促進を行った。【産業振興】 ・イクボス・ファミボス宣言企業数21社。 ・鳥取県男女共同参画推進企業認定25社。 ・企業を目指す女性に対する助言・サポート 2 件。	産業振興課

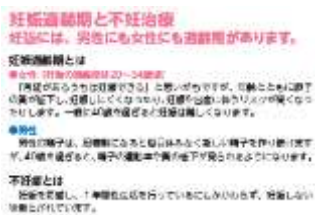
	・起業をめざす女性に対して、起業の段階に応じた支援を行い、事業が続けやすい環境づくりを進めます。	
--	--	--

【数値目標】

指 標	現状(R3)	R4	R5(見込)	R6	R7	目標(R8)
鳥取県男女共同参画推進企業認定数	22 社	22社	25社			25社以上
役場における女性の管理職登用率	39.1%	47.8%	47.8%			40%以上
家族経営協定(女性を含む)の締結数	116 組	122組	123組			130 組以上

基本目標 2 安全・安心に暮らせる社会づくり

重点目標（3）生涯を通じた健康支援

基本的施策	主な取り組み	令和5年度の実施状況	担当課
①生涯を通じた健康の保持増進  町報 7 月号より	・人生 100 年時代を見据え、老年期における身体的、精神的、社会的な健康寿命の延伸のための健康づくりを支援します。 ・健康づくりのため、スポーツに取り組むしやすい環境づくりを推進します。 ・婦人科疾患や更年期障害など、女性が直面する健康上の様々な問題について、ライフステージに応じた健康づくりを支援します。	●基本健診・特定健診及び各種がん検診、人間ドック、健康相談(随時)を実施しました。【健康推進】 ※子宮がん検診、乳がん検診、胃がん検診について、特定年齢の方を対象に無料クーポン券を配布しました。 ※集団検診のほか、医療機関での個別検診を実施しました。 ※町内在住の40歳から70歳までの特定年齢の方を対象に人間ドックを実施しました。 ●健康教室を開催しました。28自治会441人【健康推進】 ●食生活改善推進員連絡協議会が地域や子育て世代に対し講演を通じて健康づくりにつなげました。 34自治会【健康推進】 ●子どもの健康管理・保持増進・健康教育を推進しました。【健康推進】 ・小学校(北条、大栄)での「弁当の日」の取り組みや、こども園(保育所)でのクッキング活動等を行いました。	健康推進課 福祉課 生涯学習課

 津山市役所の安本作業療法士による講演  よっしゃやらあ会によるフリーマーケット	・こころの健康を保つ知識の普及啓発や自死の予防啓発を図るなど、こころの健康づくりを支援します。  こけないからだ体操継続表彰を受ける 東園浜自治会 町報11月号より	●定期予防接種の実施及び任意予防接種費用助成を実施しました。【健康推進】 ●妊娠適齢期と不妊治療について「広報北栄」7月号で啓発しました。【健康推進】 ●健(検)診の受診及び町が実施する各教室への参加、日々の健康づくり(食生活・運動等)に応じてポイント(シール)を付与する「ほくえい健康ポイントラリー」を実施しました。【健康推進】 ●生涯学習出前講座でニュースポーツの普及を行い、健康づくりにつなげました。(11 回開催)【生涯学習】 ●スポーツクラブ主催の運動教室を通して、健康づくりにつなげました。【生涯学習】 ●シニアクラブにおいて複数回の健康講座、ニュースポーツ交流などにより健康づくりを行いました。【中央公民館】 ●介護予防活動を推進しました。【福祉】 ・地域での介護予防の取り組みとして、いきいきサロンやこけないからだ講座を実施しました。 ・町内事業所の協力を得て、認知症予防教室や運動教室を実施しました。 ●ほくえい介護予防フェスタ 2023・福祉まつりを開催しました。【福祉】	
②妊娠・出産等に関する支援	・妊娠、出産において、誰もが安心・安全に子どもを産み育てることができる支援体制の充実を図ります。 ・妊娠・出産に関する正しい知識や、命を大事にする、性と生殖に関する健康と権利(リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)の意識の普及、予期せぬ妊娠を防ぐという発達段階に応じた性に関する教育や啓発を行います。	●妊娠時、出産後の面談を実施しました。【健康推進、教育総務】 ●妊婦一般健診費用及び歯科検診の助成を行いました。【健康推進】 ●支援の必要な妊婦及び乳幼児家庭に対するサポートを行いました。【健康推進、教育総務】 ●妊娠期から家族の育児参加の促進と地域での育児仲間づくりを行うためパパママ教室を開催しました。【教育総務】 ●産前産後ヘルパー事業、産後ケア事業を実施しました。【教育総務】 ●乳幼児全戸家庭訪問を実施しました。【教育総務】 ●ぷくぷく子育て支援金、出産・子育て応援交付金の給付を行いました。【教育総務】 ●命の教育を実施しました。【教育総務】 ・小中学校と連携し、保健体育、社会科、家庭科、道徳、特別活動などで、人(命)	健康推進課 教育総務課

		を大事にすること、男女が互いに協力し合うことの必要性、児童・生徒の発達段階に応じた性・エイズ教育などを、学校教育における年間指導計画に基づいて体系的に盛り込んだ「生きるための心の教育」を体系的に実施しました。 ・小中学生保護者向け講演会(アクション講演会)を大栄地区、北条地区で開催しました。 ●町内こども園・保育所計5か所で保護者向け性教育講演会を実施しました。【教育総務】 ●子育て支援センターで保護者向けの性教育を実施しました。【教育総務】	
--	--	---	--

【数値目標】

指 標	現状(R3)	R4	R5(見込)	R6	R7	目標(R8)
要介護認定率	14.7%(R1)	14.6%(R3 確定)	14.8%			14.7%
いきいきサロンの開催	45 自治会(R1)	44 自治会(R3 確定)	43 自治会			58 自治会
乳がん、子宮がん 検診受診率	乳がん 37.4% 子宮がん 31.9%(R2)	乳がん36.8% 子宮がん32.5%(R4 確定)	乳がん37.0% 子宮がん32.0%(見込)	乳がん 子宮がん	乳がん 子宮がん	乳がん 42.4% 子宮がん 38.0%

基本目標 2 安全・安心に暮らせる社会づくり

重点目標 (4) 誰もが安心して暮らせる環境整備

基本的施策	主な取り組み	令和5年度の実施状況	担当課
①防災・災害復興における男女共同参画の推進	・男女共同参画の視点を取り入れた地域防災計画・各種マニュアルを整備します。 ・出前講座等による普及啓発や防災訓練の実施による防災体制づくり、「支え愛マップ」づくりを推進します。	●支え愛マップの取り組みを推進しました。【福祉】(再掲) ・新自治会長に向けて支え愛マップ作成を呼びかけました。 ●防災研修会を実施しました。【福祉】(再掲) ・開催日:9月29日(金)	総務課 福祉課 生涯学習課

②高齢者、障がい者等が暮らしやすい環境の整備	・誰もが住み慣れた地域や家庭で、安心していきいきと暮らしていくため、地域共生社会の実現に向けた取り組みを地域福祉推進計画に基づいて進めます。 ・分野別だけでは十分対応しきれないような複雑化・複合化した課題に対応するため、重層的支援体制整備事業の取り組みを進めます。	●認知症サポーターの養成を行いました。215人【福祉】(再掲) ・北条小 5 年生・大栄小 4 年生、生活支援サポーター、コスモス会(みどり 2 区老人クラブ)、北尾いきいきサロン、東園浜いきいきサロン ●ほくえい介護予防フェスタ 2023・福祉まつりを開催しました。【福祉】(再掲)	福祉課
③多様な性を認める地域づくり	・多様な性を認め合い、誰もが自分らしく生きることができるよう、学校教育等において児童生徒の発達段階に応じた、きめ細やかな対応や教育を実施します。 ・多様な性のあり方について、社会的な理解を促進するため、関係機関との連携強化を図ります。	●ほくほくプラザ「分かりやすいじんけんの話」を開催しました。【生涯学習】 ・テーマ:性的マイノリティの人権 ・開催日:北条中(9/22)	教育総務課 生涯学習課 福祉課

【数値目標】

指 標	現状(R3)	R4	R5(見込)	R6	R7	目標(R8)
認知症サポーター人数	3,970 人	609人	4,794 人			5,000 人
人権を学ぶ会の開催	30 自治会	37 自治会	52自治会			全自治会

基本目標 2 安全・安心に暮らせる社会づくり

重点目標 (5) あらゆる暴力の根絶

基本的施策	主な取り組み	令和5年度の実施状況	担当課
①暴力を許さない社会づくり	・DV、性暴力などは重大な人権侵害であり、そのような暴力を許さないという意識を社会に浸	●虐待防止と介護・育児の相談窓口について町報11月号で啓発しました。【教育総務・福祉】 ●民生児童委員による地域の見守りと状況の把握を行いました。【福祉】	教育総務課 生涯学習課 福祉課

	透させ、その対象の性別や被害者、加害者を問わず、暴力の防止に向けた普及啓発、相談体制の充実、被害者支援を進めます。 ・SNSや携帯ゲーム機等の普及・浸透に伴い、多様化する犯罪被害に対し、若者を中心とした予防教育、啓発を進めます。 ・子どもに対する暴力・虐待を根絶するため、関係機関との連携強化を図ります。	●窓口へのチラシ、リーフレットの設置、チラシ作成・配布による啓発を行いました。【企画財政・福祉・生涯学習】 ●「女性に対する暴力をなくす運動」期間(11月12日～25日)についてポスター・啓発物品で啓発しました。【企画財政・福祉】 ●各種相談機関との連携を行い、周知しました。【企画財政・福祉・生涯学習】 ・(相談窓口との連携・周知)中部総合事務所県民福祉局 配偶者暴力相談支援センター、鳥取県男女共同参画センターよりん彩「よりん彩相談室」、鳥取地方法務局倉吉支局「人権相談」、「性暴力被害者支援センターとっとり」 ・(電話・SNS相談の周知)DV電話相談「DV相談ナビ」「DV相談+(プラス)」の町ホームページ等 ●児童虐待防止に関する取組みを充実しました。【教育総務】 ・米花商店街ライトアップ、図書館専門書籍コーナー設置、リーフレット全戸配布、町報・町ホームページ・ケーブルテレビ等による相談窓口周知、専門職種に対する研修実施 ●要保護児童対策地域協議会における小中学校やこども園との定期連絡会の開催、年2回の実務者会議、年1回の代表者会議で連携強化を図りました。【教育総務】	
②安心して相談できる体制づくり	・被害者の立場に立った切れ目のない支援のため、関係機関との連携強化を図ります。 ・若者を中心に、LINEなどのSNSやメールなど、多様な相談手段へのニーズが高まっていることから、関係機関と連携し、相談窓口の周知や充実を図ります。	●窓口へのチラシ、リーフレットの設置による啓発を行いました。【生涯学習】 ●各種相談機関との連携を行い、周知しました。【企画財政・福祉・生涯学習】(再掲) ●人権擁護委員による人権相談所を毎月開催しました。【生涯学習】 ●SSW(スクールソーシャルワーカー)の活動を充実しました。【教育総務】 ・家庭の状況を把握し、児童生徒への虐待等につながる事象については関係機関へつなぎ連携を図りました。	教育総務課 生涯学習課 福祉課

【数値目標】

指 標	現状(R3)	R4	R5	R6	R7	目標(R8)
DVについて「言葉は聞いたことがあるが内容は知らない」と答えた人の割合	16.9%	次回の検証は R8 年。				8%以下
セクシャル・ハラスメントについて「言葉は聞いたことがあるが内容は知らない」と答えた人の割合	16.5%					8%以下

基本目標 3 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり

重点目標（6）男女共同参画の理解促進と未来の人材育成

基本的施策	主な取り組み	令和5年度の実施状況	担当課
①男女共同参画の理解と共感を広げる啓発普及	・幅広い層に対し、男女共同参画の意義や必要性について共感できるよう、様々な手段を通じて情報の発信・啓発を行います。 ・男女共同参画週間に合わせて意識啓発を図ります。	●男女共同参画推進会議研修会(よりん彩公開講座) 開催日:9月2日(土) 講演 大人のための「自分も相手も大切にする伝え方」 講師 鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学講座 教授 竹田伸也氏 	企画財政課
②子どもの頃からの男女共同参画の推進	・子どもの発達段階に応じた人権の尊重、男女平等意識の育成に関する教育の充実を図ります。 ・性に関する正しい知識を身につけるための教育を推進します。	●家庭から離れて生活する「通学合宿」の取り組みにより、料理や掃除など誰もがやるべきことの経験につなげた。【生涯学習】 ②学校で「命の教育」を実施し、発達段階の人権尊重、男女平等意識を育成しました。【教育総務】(再掲) ②小学校(北条、大栄)での「弁当の日」の取り組み、こども園でのクッキング活動等を通じ、誰もがやるべきことの経験につなげました。【教育総務】	教育総務課 生涯学習課
③生涯を通じた男女共同参画の学習機会の提供	差別や偏見、人権侵害のないまちづくり  ・町民が男女共同参画に関する学習活動へ積極的に参加できる機会を提供します。 ・鳥取県男女共同参画センターよりん彩が主催する男女共同参画に関する講座や研修会の情報を広く町民に提供します。 ・インターネット、広報誌などを活用した情報の提供を行います。	●じんけんフェスティバル 2023 と共同開催で男女共同参画フォーラム 2023を開催しました。【生涯学習・企画財政】 開催日:12月9日(土) 主催:北栄町・女性団体連絡協議会 講演 アンコンシャスバイアスに気づき、コミュニケーションエラーを防止しよう！ 講師 鎌田 敏 氏 女性団体による寸劇(アサーティブコミュニケーション)	企画財政課

④家庭における男女共同参画の推進	・男性の家庭生活への参画を促すとともに、男性のみならず、女性の側の固定的性別役割分担意識の解消を図ります。 ・男性が参加しやすい料理教室や子育て講座などの開催により、男性の家庭生活への参画を推進します。 ・家庭教育講座の開催や家庭教育に関する情報提供により、家庭における男女平等教育の推進を図ります。 ・保護者の就労や社会参加を推進するため、延長保育や休日保育、一時預かりなどの保育サービスを充実します。 ・介護家族の就労や社会参加を推進するため、介護サービスの情報提供や相談体制の充実を図ります。	●じんけんフェスティバル 2023 と共同開催で男女共同参画フォーラム 2023を開催しました。【生涯学習・企画財政】(再掲) 開催日:12月9日(土) 主催:北栄町・女性団体連絡協議会 講演 アンコンシャスバイアスに気づき、コミュニケーションエラーを防止しよう! 講師 鎌田 敏 氏 女性団体による寸劇(アサーティブコミュニケーション) ●1月9日のシニアクラブにおいて、アンコンシャスバイアスについての学習を行いました。【中央公民館】 ●新生児・産婦訪問、乳幼児健診、育児教室等を通して、家事・育児における男女共同参画の啓発を行いました。【健康推進】 ●男性料理教室を開催しました。【中央公民館】 第1回(9/21):和食 第2回(10/19):イタリア料理 第3回(11/16):メキシコ料理 第4回(12/21):そば打ち 第5回(1/18):鍋料理 第6回(1/31~2/2):キムチづくり	教育総務課 生涯学習課 中央公民館 健康推進課 福祉課
------------------	---	---	---

【数値目標】

指 標	現状(R3)	R4	R5(見込)	R6	R7	目標(R8)
社会通念・習慣やしきたりなどにおいて男女の地位が平等であると考える人の割合	10.9%	次回の検証は R8 年。				21%以上
学校教育において男女の地位が平等であると考える人の割合	59.7%					70%以上
男女共同参画フォーラムの男性参加率	14.9%(R1)	8.1%	記載なし			20%以上

※男女共同参画フォーラムは、今年度 人権フェスティバルと合同開催をして、受付簿や事前申し込みを行っていないため 記録なし とした。